



## 《新鷹の台第一自治会創立50周年特集号》

自治会創立50周年記念 ごあいさつ

会 長 木 田 三 郎

当自治会は、昭和36年10月に発足して、本年10月に50周年を迎えます。

会員の皆様には、この50年の歳月の中に、いろいろの感慨が刻み込まれていることと思います。

当自治会の発足時には、住環境の基本を占めるライフラインは、電気の供給を除き、水道・下水道およびガス等の供給は全くありませんでした。

この未設の水道・下水道およびガス等の設備は、自治会内の私道を千葉市に移管し、公道に認定されなければ敷設してくれません。(主に、Bブロック地域)

\*公道への認定について班別に少々ご説明いたします。

第1班：当時私道が行き止まりの為、認定は不可能でした。

第2班から第6班まで：既に認定されていました。

第7班から第10班まで：①宅地と私道の分離 ②私道の幅員4メートル確保 ③下水溝の敷設  
④排水出口の確保等完了し、昭和45年公道に認定された。(上記①～④  
作業等は第7～10班の会員が従事しました)

\*各施設の竣工年

昭和45年柏井公園の開設、昭和46年上水道の敷設、昭和47年ガス管の敷設、昭和47年に柏井小学校の誘致開始、昭和53年に開校、昭和63年第7班から第10班までの公道の舗装、同年に本下水道が敷設され、雑排水は、雨水と汚水とに分離、そして平成12年に待望の当自治会専用の集会所が竣工しました。

このインフラの整備に要した歳月は、39年間に達し、その間の会員皆様の絶え間ないご努力とご苦労が偲ばれます。

これからの自治会活動は、会則第5条に定める主旨に基づき、運営されますが、現在の地域社会は大きく変わろうとしております。

今日、少子高齢化、さらには核家族化が進み、家族や地域の連帯意識が希薄になってくるなど、地域社会が大きく変化してくると思います。

その様な中で、これからは地域の住民相互交流と活動を通じて、より連帯を深めていくことが必要になって来ると思います。

先達の皆様方が、50年かけて築きあげてきたこの自治会を、この先、60周年・70周年と住みよい街作りに自治会活動を積み上げて参りたいと思います。

最後に、会員各位のますますのご健勝とご発展を祈念いたしまして、ごあいさつと致します。